

## 1 調査の目的

県民の結婚や子どもを持つこと、子育てに関する意識や現状を把握し、奈良県において子どもを生き育てやすい環境づくりを進める取組を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施した。

## 2 調査の実施概要

### (1) 調査対象

- ・夫婦調査：令和5年9月1日現在で結婚している50歳未満の男女（届出の有無を問わない）
- ・独身者調査：令和5年9月1日現在で18歳以上50歳未満の独身の男女

### (2) 調査項目

夫婦調査、独身者調査のいずれも、平成30年に実施した「奈良県結婚・子育て実態調査」の項目をベースに、社会情勢の変化等を鑑み、一部の項目を削除し、新たな項目を追加して作成。

#### ①夫婦調査（48項目）

- 就労に関すること
- 夫婦の出会いと結婚について
- 妊娠・出産に関すること
- 子育ての手助けの有無や支援制度の利用に関すること
- 子どもを持つことについての考え
- 出産や子育ての不安感・負担感に関すること
- 重要と考える子育て支援策に関すること等

#### ②独身者調査（24項目）

- 就労に関すること
- 結婚や独身生活、子どもを持つこと等についての考え
- 子育てに関するイメージ等

### (3) 調査方法

#### 郵送法

夫婦調査用・独身者調査用の2種類の調査票を送付し、調査対象者に調査票を選択の上、回答及び返送を依頼した。

### (4) 抽出方法

県内市町村から378地点を系統抽出し、当該地点内から選挙人名簿に基づく無作為抽出により上記の調査対象に該当する方を選定。

## (5) 調査期間

令和5年9月15日～令和6年1月26日

※回収目標数に達しなかったため、調査期間を延長して実施した。

## (6) 回収結果

	配布数	送達不能数	回収数	無効票	有効回答数	有効回答率
夫婦調査	7,500	108	1,124	16	1,108	14.8%
独身者調査			933	21	912	12.2%

※発送時には調査対象者の婚姻状況が不明であるため、各調査の有効回答率は配布全数から算出した。

## (7) 報告書及び概要版について

- ①当報告書は、「奈良県結婚・子育て実態調査」の概要版のため、主な調査結果に絞り掲載している。  
また、年齢などにより回答者の対象範囲を限定して、本県が過去に実施した調査や全国調査（出生動向基本調査：国立社会保障・人口問題研究所）と比較することにより、調査結果の特徴を表している。  
別途作成する調査報告書においては、全ての回答結果を掲載する。
- ②今回調査と平成30年の調査方法は郵送法であり、訪問留置調査を実施した平成25年の県調査及び令和3年の全国調査結果とは方法が異なるため、結果の単純比較はできないが、本調査目的を達成するための参考データとして、比較結果を有効活用する。
- ③平成25年の夫婦調査は妻のみを回答の対象としているが、前回調査から夫も回答の対象としている。

## (8) 調査結果の表示方法

- ①設問ごとの集計母数は、グラフ中に「N=\*\*\*」と表記し、クロス集計のグラフ・図表では、集計区分ごとの集計母数を「N=\*\*\*」と表記している。
- ②集計結果の百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- ③複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比の合計は通常100.0%にはならない。
- ④本文中の「今回調査」及び図表中の表記における「R5県調査」は、本調査の結果を表している。また、本調査は、質問項目により次の調査結果と比較を行っている。

調査名称	本文・図表の表記	調査の実施概要
奈良県結婚・子育て実態調査	前回調査、H30県調査	○平成30年度実施（奈良県） ○調査対象（数） ①夫婦調査：奈良県内に居住する50歳未満の夫婦3,978人 ②独身者調査：奈良県内に居住する18歳以上50歳未満の独身男女3,978人 ○調査方法 訪問留置調査 ○回収結果（回収率） ①夫婦調査：1,313人（32.9%） ②独身者調査：777人（19.5%）
奈良県子育て実態調査	前々回調査、H25県調査	○平成25年度実施（奈良県） ○調査対象（数） ①夫婦調査：奈良県内に居住する妻の年齢50歳未満の夫婦（回答者は妻）2,115人 ②独身者調査：奈良県内に居住する18歳以上50歳未満の独身男女1,822人 ○調査方法

		訪問留置調査 ○回収結果（回収率） ①夫婦調査：1,884人（89.1%） ②独身者調査：1,591人（87.3%）
第16回出生動向基本調査	全国調査、R3全国調査	令和3年度実施（国立社会保障・人口問題研究所） ○調査対象（数） ①夫婦調査：年齢50歳未満の有配偶女性9,401人 ②独身者調査：18歳以上50歳未満の独身男女14,011人 ○調査方法 配票自計、密封回収方式 ○回収結果（回収率） ①夫婦調査：6,834人（72.7%） ②独身者調査：7,826人（55.9%）

なお、調査の年度等の記載の無い図表は今回の調査結果である。

- ⑤全国調査や前回調査結果との比較をする図表については、対象を同一にして比較する必要があるため、原則、今回調査の対象を絞って集計している。
- ⑥今回調査と平成30年の調査方法は郵送法であり、訪問留置調査を実施した平成25年の県調査及び令和3年の全国調査結果とは方法が異なるため、結果の単純比較はできないが、本調査目的を達成するための参考データとして、比較結果を有効活用する。
- ⑦平成25年の夫婦調査は妻のみを回答の対象としているが、前回調査から夫も回答の対象としている。
- ⑧独身者調査では、結婚経験のない者を「未婚者」として表記している。